

すこやかガイド

●不活化ポリオ・4種混合ワクチン予防接種について

下表を参考に接種を進めてください。

①4種混合ワクチン(ジフテリア・百日咳・破傷風・不活化ポリオ) 予防接種

対象 原則ポリオワクチン、3種混合ワクチンをいずれも接種していない児で、生後3～90カ月に至るまで

接種回数 全4回(生後3～12カ月に20～56日の間隔をおいて3回、3回目の接種終了後、12～18カ月の間に1回接種)

接種場所 津島市・愛西市・弥富市・あま市・海部地区指定医療機関

接種料金 無料

②不活化ポリオワクチン予防接種

対象 生後3～90カ月に至るまで

接種回数 全4回(生後3～12カ月に20～56日の間隔をおいて3回、3回目の接種終了後、12～18カ月の間に1回接種)

- ・生ポリオワクチンを既に1回接種している方や既に不活化ワクチンを接種している方は、合計して4回となるように残りの回数を接種してください。
- ・平成24年11月時点では、追加接種(4回目)は定期接種対象外です。今後、定期予防接種にかえられる予定です。

接種場所 津島市・愛西市・弥富市・あま市・海部地区指定医療機関

接種料金 無料

○今までの接種回数に応じた不活化ポリオワクチンの接種必要回数

				不活化ポリオワクチン				
				未接種	1回接種済み	2回接種済み	3回接種済み	4回接種済み
生ポリオワクチン	未接種	3種混合	接種無 接種有	4種混合ワクチンを 4回接種 ※1	不活化ポリオ ワクチンを 3回接種 ※2	不活化ポリオ ワクチンを 2回接種 ※2	不活化ポリオ ワクチンを 1回接種 ※2	不活化ポリオ ワクチン 接種不要 ※2
			接種有	不活化ポリオ ワクチンを 4回接種 ※2				
	1回接種済み	3種混合	接種無 接種有	不活化ポリオ ワクチンを 3回接種 ※2	不活化ポリオ ワクチンを 2回接種 ※2	不活化ポリオ ワクチンを 1回接種 ※2	不活化ポリオ ワクチン 接種不要 ※2	
2回接種済み	3種混合	接種無 接種有	不活化ポリオ ワクチン 接種不要 ※2	※1 生ポリオワクチン、不活化ポリオワクチン、3種混合ワクチンをいずれも接種していない方は、4種混合ワクチンを接種してください。 ※2 生ポリオワクチン、不活化ポリオワクチン、3種混合ワクチンのいずれかを接種したことがある方は、原則、4種混合ワクチンではなく、3種混合ワクチンと単独の不活化ポリオワクチンで必要回数を接種してください。				

問合せ先 保健センター健康館すこやかおおはる ☎(444)2714

●みんなで防ごうインフルエンザ

インフルエンザウイルスは、例年11月ごろから流行し始め、1～2月が流行のピークになります。

普通の風邪の症状は、のどの痛み、鼻汁、くしゃみや咳などが中心で、全身症状はあまり見られません。発熱もインフルエンザほど高くなく、重症化することはほとんどありません。

一方、インフルエンザの場合は、39℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛など全身の症状が強く、あわせて普通の風邪と同様ののどの痛み、鼻汁などの症状も見られます。さらに気管支炎、肺炎、小児では中耳炎、熱性けいれんなどを併発し、重症化することもあります。

特に、抵抗力の弱い乳幼児や高齢者、慢性疾患を持っている方々はインフルエンザにかかると重症化しやすく、死に至る危険性もありますので注意が必要です。

そこで、次のことに心掛け、インフルエンザを予防しましょう。

- 人込みを避け、外出時のマスク、帰宅時のうがいと手洗いを実行する。
- 栄養と休養を十分にとり、日ごろから病気に負けない体作りを心掛ける。
- インフルエンザウイルスの広がりには空気乾燥が関連しているため、室内では加湿器などを使って加湿する。
- 流行前に予防接種を受ける。

問合せ先 役場 保険医療課 内線170

●マイコプラズマ肺炎に注意しましょう

マイコプラズマ肺炎とは、マイコプラズマ・ニューモニエという病原体の感染によって起こる肺炎です。患者の咳によって唾液が空気中に飛び散り、ほかの人に感染(飛沫感染)します。

以前は、日本では4年ごとに流行が見られ「オリンピック病」といわれた時期もありましたが、最近では毎年季節に関係なく発生して流行しています。

●マイコプラズマ肺炎の症状と注意点

潜伏期は通常2～3週間です。主な症状は、最初は発熱や頭痛、全身倦怠が3～4日続き、その間に咳がだんだんひどくなってきて、激しい乾いた咳、全身倦怠感が起こります。特に咳は痰を伴わない乾いた感じの咳で長期間続きます。熱が下がった後も咳だけ長く続き、痰に血液が混ざってくることもあります。マイコプラズマ肺炎は、しつこい咳があるのに聴診器で聴いても異常は分からず、喉の腫れもないことから、風邪と間違われやすいことがあります。薬を飲んでも発熱と咳が長引く場合や咳がしつこく続く場合は胸のレントゲン検査を受けて、専門医に診てもらいましょう。

●マイコプラズマ肺炎の予防

マイコプラズマ肺炎に対するワクチン(予防接種)は今のところありません。まずは流行期に、うがいと手洗いを励行することが予防の第一歩です。さらに流行期に人込みをできるだけ避けることも予防につながります。

また、マイコプラズマ肺炎が他人に感染する恐れもあるので、鼻をかんだティッシュなどはきちんと始末し、マスクを着用し、ほかの人に向かって咳などをするのは避けましょう。

問合せ先 役場 保険医療課 内線170

●高齢者インフルエンザ予防接種

対象 本町に住民登録のある65歳以上の方および60歳以上65歳未満で特定疾患の方

接種期限 12月21日(金)

実施場所 津島市・愛西市・弥富市・あま市・海部地区指定医療機関

料金 1,000円(指定医療機関での支払い)

※要介護3以上で、在宅での接種を希望される方は3,490円

※生活保護世帯の方は無料になりますので、申し込みの際に申し出てください。

申込方法

●町内の医療機関で接種をご希望の方 事前に医療機関へ予約し、本人であることが分かるもの(健康保険証、介護保険被保険者証、身体障害者手帳など)、接種料金を持参のうえ、接種期間内に接種してください。

●町外の医療機関で接種をご希望の方 12月21日(金)までに保健センター健康館すこやかおおはるへお申し込みください。

問合せ先 保健センター健康館すこやかおおはる ☎(444)2714

●高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種(助成事業)のご案内

お申し込みの受付は保健センター健康館すこやかおおはるで行っています。

対象 70歳以上の方のうち次のすべてに該当する方

- ・あらかじめ保健センターに申請をして、接種券の交付を受けた方
- ・過去5年以内に高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種を受けていない方
※接種後5年を経過していない方は接種できません。
- ・接種日に本町に住民登録がある方

助成回数 生涯1回限り

接種可能期限 平成25年3月30日(土)

実施場所 津島市・愛西市・弥富市・あま市・海部地区指定医療機関

自己負担額 接種料金と助成金額(3,000円)の差額は、自己負担となります。

接種料金は医療機関により異なります。

●例 接種料金－助成金額(3,000円)＝自己負担額

接種当日の持ち物 接種券、予診票(接種医療機関で配布)、健康保険証、自己負担額

※当接種は任意接種で、接種対象者の希望により接種するものです。

問合せ先 保健センター健康館すこやかおおはる ☎(444)2714

●日本脳炎予防接種 接種可能年齢の拡大

平成7年6月1日～19年4月1日生まれの方は20歳の誕生日の前々日まで次のように接種できるようになりました。

●接種状況と接種の受け方

- ・1期を一度も接種していない方 13ページの間隔で1期3回と9歳以上で2期を接種
- ・1期を1回または2回接種した方 1期の残りの回数と9歳以上で2期を接種
- ・1期の接種が完了している方 9歳以上で2期を接種

※平成7年4月2日～5月31日生まれで接種が完了していない方や接種間隔などご不明な点はお問合せください。

※13歳以上で接種を希望される場合、母子健康手帳を持って保健センター健康館すこやかおおはるまでお越しください。また、接種間隔などご不明な点はお問合せください。

問合せ先 保健センター健康館すこやかおおはる ☎(444)2714

●平成24年度第8回保健推進員主催 ウォーキング大会 ～長牧ぶらりコース～

とき 12月11日(火)午前9時～10時30分 ※雨天中止

集合場所 スポーツセンター ※お車でのお越しはご遠慮ください。

対象 一般成人

定員 30名

参加費 100円(24年度に初めて参加する方のみ)

持ち物 タオル、帽子、飲み物、動きやすい服装 ※歩行中、傘は使用しないでください。

申込期限 12月10日(月) ※定員になり次第締め切ります。

問合せ先 保健センター健康館すこやかおおはる ☎(444)2714

●40歳の歯周病健診

歯の喪失の要因となる歯周病やむし歯を予防する目的で、町の指定歯科医院で歯周病健診を実施します。

対象 町に住所を有し、歯科治療中でない満40歳に達する方

昭和47年4月1日～48年3月31日生まれの方

内容 歯科健診(口腔粘膜、顎関節、口腔がんなどの診査)、歯周病検査

申込方法 電話または保健センター健康館すこやかおおはるにお越しください。

料金 無料

受診方法 申し込み後、歯周病健診受診票等を持参して、指定歯科医院で受診してください。

※有効期限は25年3月30日(土)までです。

問合せ先 保健センター健康館すこやかおおはる ☎(444)2714

歯の健康講座

海部歯科医師会

「歯のX線検査」について

歯科医院を受診された際、必要に応じてX線検査(レントゲン写真撮影)を受けられた経験のある方は多いと思います。

新聞やテレビの報道などで「放射能漏れ」などという見出しを見聞きして、背筋が寒くなることがあります。

「でっつい」えば歯科医院で行うX線検査って放射線を使っているはずだけど大丈夫なの？危険かどうかも分からない」という方もお見えになるのではないのでしょうか。

人は太古の昔から常に環境中に存在する放射線を「自然放射線」と呼び、世界の平均で年間2.4ミリシーベルトくらい浴びています。

歯科で使用する口の中に入る小さなデンタルX線写真1枚当たりの撮影に必要な放射線量は、平均0.029ミリシーベルト。歯と顎の全体を撮影するパノラマX線写真1枚当たりにおいては、約0.043ミリシーベルトといわれています。

実際に歯のX線撮影によって皮膚や毛髪、臓器などに障害が起こるといわれる線量に達するには、一度に1700枚も撮影しなければなりません。現実にはあり得ない数字ですので、安心してください。

妊娠中の女性の場合、胎児に危険を及ぼす最低線量は0.5ミリシーベルトとされています。通常、危険な線量には達しませんが、大事をとってX線を遮断する目的の防護エプロンを付けてもらうとよいでしょう。

最後に余談となりますが、医科を受診された際、口腔領域外の部位のX線検査を受ける機会もあると思います。撮影方法、照射線量など歯科とは異なります。ご不明な点はこちらつけ歯科医にご相談ください。

●C型肝炎特別措置法に基づく給付金の請求期限が平成30年1月15日まで延長されました

C型肝炎訴訟について、感染被害者の方々の早期・一律救済の要請にこたえるべく、議員立法によって制定された「特定フィブリノゲン製剤及び特定血液凝固第Ⅸ因子製剤によるC型肝炎感染被害者を救済するための給付金の支給に関する特別措置法(C型肝炎特別措置法)」に基づき、出産や手術での大量出血等の際に、特定の血液製剤を投与されたことによってC型肝炎ウイルスに感染した方に、給付金が支給されます。なお、C型肝炎特別措置法が改正され、平成24年9月14日から次の点が変更されました。

- ①給付金請求期限の延長(平成25年1月15日まで→平成30年1月15日まで)
 - ②追加給付金の支給対象者の見直し(給付金の支給後10年以内に症状が進行→20年以内)
- 給付金の支給を受けるためには、平成30年1月15日までに国を相手とした訴訟の提起等を行う必要があります。

詳しくは、厚生労働省のホームページをご覧ください。厚生労働省相談窓口(☎0120-509-002)までお問合せください。

問合せ先 保健センター健康館すこやかおおはる ☎(444)2714

ご利用ください

あま市民病院 巡回バス

運行日 月～金曜日 ※祝日を除く

利用方法 地名と時間は通過目安です。バス停等はありません。通過予定時刻の5分ほど前にお待ちいただき、病院巡回バスが来たら手を上げるなどしてバスを止めてください。

時刻表

★七宝・大治コース

時刻	場所
9:05	あま市民病院発
①9:28	消防署南分署南側(進行方向東向き)
②9:30	新大治橋西信号機北側(進行方向東向き)
③9:33	JA海部東大治支店北側(進行方向西向き)
④9:35	大治町公民館西側(進行方向北向き)
⑤9:39	大治西小学校東側(進行方向北向き)
⑥9:42	西條苅屋橋信号機北側(進行方向北向き)
9:50	あま市民病院着



★日赤コース

時刻	場所
9:35	あま市民病院発
①9:44	大治町スポーツセンター西側(進行方向南向き)
②9:47	大治橋北西側(進行方向東向き)
③9:50	新大正橋西バス停(進行方向東向き)
10:30	あま市民病院着

※帰り便は11:20と13:00に病院を出発します。
路線は、降車される方の状況次第で変更されます。

問合せ先 あま市民病院 ☎(444)0050